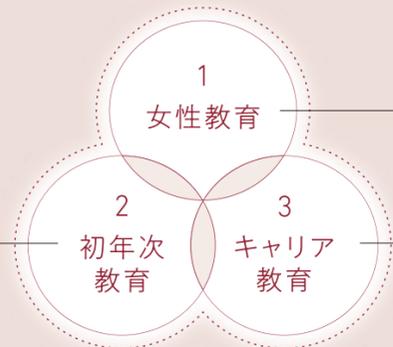


全学共通科目

学科で専攻する学問に加え、広い視野とバランス感覚、社会に貢献する力を身につけるための全学共通科目を設置しています。「女性教育」「初年次教育」「キャリア教育」の3つの特徴のもと、全学部学科の学生がともに学びます。

3つの特徴

大学での学びが充実したものになるように、それに必要な基礎知識や基礎スキルを身につけます。



1 **女性教育**
女性とジェンダー科目などで女性を取り巻く社会や歴史について学び、女性として力強く生きていくための知識を身につけます。

2 **初年次教育**
自分の力で進路を考え、自分の力で道をひらくことができるように、キャリア支援科目などで必要な知識とスキルを身につけます。

3 **キャリア教育**

1. 女性教育

全学共通科目の中の総合科目の一分野として女性とジェンダー科目を用意しています。「女性」にかかわる多様な授業を通じて、女性が置かれている状況を歴史的・社会的な背景から理解し、自分らしい生き方を選択する力を養います。

ジェンダー論入門

身近な問題を切り口に、ジェンダー(男らしさ／女らしさ)について改めて考え、異なる価値観を持つ多様な人々がともに暮らす社会は、どうすれば形成できるかを探究します。

女性と家族

現代社会で「当たり前」になっている文化や習慣を、「家族」という軸で改めて考察。「家族」の歴史や、結婚の意味を理解し、多様なライフスタイルを創造できる女性を育みます。

女子学

「女子」という言葉に着目し、その背景にある女性の新たなライフスタイルについて研究。マンガ・アニメやファッションなどを分析し、異なるライフスタイルの考え方をとらえます。

女性の歴史

近現代の日本で女性が置かれていた社会的な状況について、身体や生殖、教育、地域(都市・農村・炭鉱など)のさまざまな側面から分析し、女性として生きる意味を考えます。

女性とコミュニケーション

心身ともに健康で充実した学生生活・社会生活を送るため、日常的なコミュニケーションに必要な「聞く」「理解する」「伝える」といったスキルの修得・向上をめざします。

国際社会とジェンダー

現代では、ジェンダーをめぐる問題の解決が急務です。この科目では、人権運動における女性の立場や、女性の権利獲得運動の歴史などから自分の将来像を描く力を養います。

2. 初年次教育

大学での学びを深めるための基礎を、全学共通科目として開講。専門教育やキャリア教育など、大学の学びで生きる基礎を初年次から身につけます。

専門教育の学びに向けた基礎力を身につける

「レポート作成力・プレゼン力・言語力」など、学科の学びで活用する基礎力を初年次から学びます。社会人基礎力として就職活動などでも活かされます。

大学生活4年間で考え、深める学び

「女性教育・キャリア・ホスピタリティ」などについて初年次から学び、大学生活を送るなかで考えを深め、豊かな教養を身につけます。

3. キャリア教育

甲南女子大学のキャリア教育は、一人ひとりに寄り添うさまざまなサポートを通じて学生の成長を支援します。

詳しくはP.092「キャリア教育」へ

全学共通の6つの学びの群

○:1年次に履修 ●:1年次から履修 ■:2年次から履修

言語・情報科目

「自学創造」の方針に基づき、コミュニケーションスキルの向上を目的としています。数理・データサイエンス・AIを適切に理解し、それを活用する基礎的な能力を育成する「AI・データ活用育成プログラム」を開設しています。

- 科目例
- 英語会話I・II
 - 韓国語I・II
 - マレー・インドネシア語I・II
 - ビジネス情報実習
 - 英語I・II
 - 中国語I・II
 - 情報とコンピュータI・II
 - コンピュータと社会

文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度『MDASH』(リテラシーレベル)」に認定

AI・データ活用育成プログラム

近年、デジタル技術の急速な発展により社会のしくみが大きく変化する「デジタルトランスフォーメーション」の時代を迎えています。パソコンやスマートフォンから日常的にネットワークに接続し、あらゆる情報がつながっている時代を生きていくうえで、AIやデータ活用の基礎的知識がすべての学生に必須となっています。「AI・データ活用育成プログラム」は、そのような社会で求められる基礎的な知識を身につけるための、全学部の学生を対象にしたプログラムです。



情報とコンピュータI・II

大学のコンピュータシステムを利用する方法をはじめ、レポートや発表資料を作成する方法など、大学での学習に必要なコンピュータスキルを学びます。

基礎科目

「自学創造」の方針に基づき、大学の理念や歴史を知ることによって大学の理解を深め、帰属意識を高めること、および授業を受けていくうえで必要な基礎的なスキルを学ぶことを目的としています。

- 科目例
- アカデミックスキルズ
 - グループ討論トレーニング
 - 思考力トレーニング
 - ほか

総合科目

「個性尊重」の方針に基づき、女性と社会との関係についての知識を身につけ、主体的な判断力や行動力を獲得し、ライフデザインやキャリア形成につながる知識を得ることを目的としています。

- 科目例
- 女子学
 - 女性の歴史
 - 女性とコミュニケーション
 - 女性と社会・仕事
 - 現代ヨーロッパ事情
 - 現代アジア事情
 - 海外学習マネジメント
 - 海外演習A・B
 - オルガン音楽演習
 - 日本の文化(茶道・華道)
 - ホスピタリティ入門
 - キャリアデザインI・II
 - ほか

健康・スポーツ科目

「全人教育」の方針に基づき、心身の健康のための知識の修得と実践、社会生活において健康的で活動的なライフサイクルを形成するための能力を獲得することを目的としています。

- 科目例
- 生涯スポーツの科学
 - 健康・スポーツ科学実習A～D
 - ほか(卓球、ダンス、バドミントン、ゴルフ、スキー ほか)

教養科目

「全人教育」の方針に基づき、自らの専門とは異なる分野、領域についての知識や考えを学び、広い視野を身につけるとともに、学際的な思考を可能にすることを目的としています。

- 科目例
- 哲学入門
 - 日本文化史
 - 言語学入門
 - 美術史概説
 - 民俗学概論
 - 日本国憲法
 - 経済学概論
 - 社会学概論
 - メディア表現入門
 - ボランティア論
 - 生命科学入門
 - 自然環境学入門
 - 地球環境論
 - 女性の生涯と健康
 - 健康に生きる
 - 女性と運動
 - AIとライフデザイン
 - ほか

単位認定・互換協定科目

学外との交流を通じて、多角的な視野を持つことを目的としています。

- 科目例
- 大学講座I～VI
 - 他大学単位互換協定科目I～XX
 - 認定留学等一括認定
 - ボランティア活動I・II

※上記科目は一例です。科目名や科目内容などが変更になる場合もあります。 ※学科により履修できない科目もあります。